

2019年1月から2023年12月までの間に、
淳風会健康管理センター・淳風会ロングライフホスピタル・淳風会健康管理センター倉敷で、労災二次健診・
指導の対象となり、翌年も受診された方へ

[研究概要及び利用目的]

労働の過重な負荷や精神的ストレスなどにより脳・心臓疾患等を発生しやすくなることが知られており、労働者の脳・心臓疾患の発症を予防するため、定期健診等で、脳・心臓疾患を発症する危険性が高いと診断された方は、国の制度として、二次健診及び保健指導(ここでは「労災二次健診・指導」とします)が受けられます。淳風会では、「労災二次健診による生活習慣病指標の改善効果の検討」という研究を行い、労災二次健診・指導によって、翌年の健診結果・生活習慣等の変化があるかを調べます。この結果により、今後の健診・保健指導等の方法・内容の改善を図ります。

[研究期間]

2024年1月25日(倫理委員会承認日)～2026年12月31日

[対象となる方]

淳風会健康管理センター、淳風会ロングライフホスピタル、淳風会健康管理センター倉敷の3施設および施設外で、労災二次健診の対象*となられ、翌年も受診された方
(* 労災二次健診の対象の方には、健診の後の結果通知時に、郵送でお知らせしています)

[対象施設]

淳風会健康管理センター・淳風会ロングライフホスピタル・淳風会健康管理センター倉敷

[取り扱うデータの項目]

取り扱うデータは、一次健診・二次健診時の検査・問診と指導内容で、下記の通りです。
労災二次健診が必要とされた年度と翌年度の変化を調べます。

1. 年齢、性、検査日
2. 生活習慣にかかる問診結果(食事、運動、喫煙、飲酒、睡眠、ストレス等)
3. 検査結果(BMI 体格指数、腹囲、血圧、脂質(HDL コレステロール、LDL コレステロール、中性脂肪、総コレステロール)、肝機能(ALT、AST、rGTP)、血糖、HbA1c、尿酸、クレアチニン等)、
4. 心臓超音波検査、心電図検査、頸部超音波検査、尿中アルブミン検査
5. 現病歴、既往歴(高血圧、糖尿病、高脂血症、痛風、肥満等)
6. 保健指導等(生活指導、受診勧奨、特定保健指導等)受診状況
7. 病院受診歴、薬物使用状況、診療情報提供のある場合その内容

[個人情報保護の方法]

個人を特定する氏名、生年月日、住所は用いません。集計は個人を特定できないデータで解析します。資料・情報は、淳風会医療診療セクター長 春間 賢のもと厳重に管理します。

[データ提供による利益・不利益]

受診者の個人には、謝礼や特に利益になるようなことはございません。また、過去データのみ利用するため、費用負担、時間負担、健康リスクなどの不利益もありません。

[研究の公表について]

本研究で得られた知見・成果を、論文や学会等で発表することがあります

[研究へのデータ使用の取りやめについて]

ご自身のデータを用いられたくない場合には、下記[問い合わせ窓口]までご連絡ください。それ以降、受診者のデータは本研究に用いることはありません。しかしながらお申出時に、すでに研究成果が論文等で公表されていた場合など、廃棄できない場合もありますので、ご了承ください。

研究責任者 淳風会医療診療セクター長 医師 春間 賢
担当者 淳風会健康管理センター 医師 吉原正治
連絡先: 電話 086-226-2666(平日 9:00-16:00), FAX 086-226-0370